

握手

【目標】ルロイ修道士の言動に着目し、どのような人物として描かれているのか読み取ろう。

名前

三年組番

1 次の言葉から、ルロイ修道士がどのような人物なのか考えよう。

<p>「総理大臣のようなことを言っではいけませんよ。……一人一人の人間がいる、それだけのことですから。」(P 22 L 1)</p>	
<p>「上川君はいけない運転手です。けれども、そういうときがわたしにはいっとう楽しいですね。」(P 25 L 18)</p>	

2 次に挙げたルロイ修道士の手や指の動きが何を意味しているかまとめよう。

<p>①右の人さし指をぴんと立てる。(P 21 L 18)</p>	
<p>②右の親指をぴんと立てる。(P 22 L 9)</p>	
<p>③両手の人さし指をせわしく交差させ、打ちつける。(P 23 L 2)</p>	
<p>④右の人さし指に中指をからめて掲げる。(P 26 L 8)</p>	

3 作品中に出てくる三回の「握手」について考えよう。

①ルロイ修道士が、天使園に来た「わたし」にしてくれた握手には、どのような思いが込められているだろうか。

--

②ルロイ修道士と再会したときにした握手から、「わたし」が察したことはどんなことだろうか。

--

③「わたし」がルロイ修道士と別れるときにした握手にはどのような気持ちを込めていたのだろうか。

--